

酒類提供飲食店への「飲酒運転撲滅要請行動」を実施（平成 23 年 3 月 9 日）

粕屋町で発生いたしました飲酒運転による死亡事故から 1 か月が経過した平成 23 年 3 月 9 日（水）に、粕屋警察署員、粕屋町交通安全協会員、役場職員ら約 50 名が参加して町内の飲食店約 70 店舗を対象に、飲酒運転撲滅への協力を呼び掛ける要請行動を実施しました。

当日、事前に行われた出発式では、飲酒運転によってご家族を亡くされた大庭茂彌さん（糸島市）、松原道明さん（福岡市）のお二方も駆けつけられ、遺族からのメッセージとしてごあいさつをいただきましたが、「飲酒運転がなぜなくなるのか」涙ながらに語る姿に、参加者一同「飲酒運転を無くさなければならない」と決意を新たにしました。

飲食店の巡回では、協力要請文とともに「ハンドルキーパー運動」を呼び掛けるポスターを配布し、車で来たお客さんに酒を提供しないよう呼びかけを行いました。

店内へ早速ポスターを掲示していただいた飲食店や「うちの客には絶対に飲酒運転させません」と話す店主さんもおられ、急な巡回にも関わらず、どの店舗も協力的に対応していただきました。

巡回にご協力いただきました飲食店の皆様へお礼を申し上げますとともに、今後とも飲酒運転撲滅に向けたご協力をお願いいたします。



酒類提供飲食店へ飲酒運転撲滅を直接訴える篠崎町長



酒類提供飲食店への飲酒運転撲滅要請行動の様子